

あずま

東つよしの 奔西走

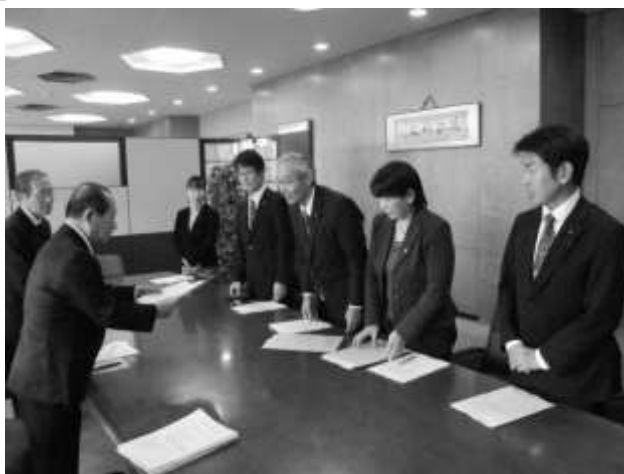


の医療費無料化
制度の拡充、国
民健康保険料の
引き下げ、昨年
一年で終了して

日本共産党岡山市議会議員 東つよしニュース

岡山市南区福島 2-7-21 086-803-1707 2012年12月版

HP=<http://www.h7.dion.ne.jp/~azuma/p/> Mail: azuma.p@s8.dion.ne.jp



くらしを守る市政へ 一一二項目の予算要求

11月26日、日本共産党岡山市議団は岡山市長に一一二項目の予算要求を行いました。その際とりわけ重要な問題について市長と懇談をしました。

岡山市は吉備公民館と地域センターの合築を機に、支所や地域センターなどの住民サービス拠点原則し、住民サービス拠点を公民館に統合すること計画しています。この計画に対し、住民サービスの移行は現在のサービスの後退させることなく、独立した部署を設置し拡充することを求めました。また深刻な保留児問題の解消のために保育園の増設を行うことを求めました、岡山市の「岡山市における就学前教育の在り方について」で打ち出されている公立幼稚園保育園の幼保一体化や統廃合民営化はしないことが必要です。また県下最低レベルの子どもの

しまった住宅リフォーム助成制度の経済対策としての復活を求めました。

教育委員会とも懇談

翌27日は教育委員会に行き、教育長らと懇談（写真下）しました。不登校や暴力事件、いじめ等が多発している現状を真摯に受け止め、教師と子どもが双方向に学びあえる教育現場をつくることを求めました。なにより先生の数を増やすという体制の整備が必要なことではないでしょうか。

日本共産党岡山市議団の予算要求は毎年、市の予算編成の時期に合わせて行っています。憲法を生かした地方自治体づくりから、市民にとって身近な要求まで求めています。予算要求の前文は日本共産党岡山市議団のブログよりご覧になれます。



ひとこと

防災危機管理等調査特別委員会が福岡市、熊本市、鹿児島市を視察しました。福岡大学では雨水を地面にしみこませやすく改良したり、住宅で雨水を溜める研究がされていました。笹が瀬川流域の有効な排水対策がなかなかとれない中、流下そのものを減らすとりくみは重要なことだと感じました。（東つよし）